

# ○中期経営計画の概要

## ■ 事業環境

- 5G時代の到来とモバイルサービスの進化
- ICT新技術とIoT化の進展(クラウド、ドローン活用技術など)
- 2020年東京五輪・訪日客向けの最先端・高度インフラ構築
- 働き手不足解消に向けた省力化・自動化の進展
- 新エネルギー設備と社会インフラ整備の増加

ミライトグループにフォローの風

## ■ 中期経営計画目標(2022年3月期)

売上高	4,500億円
営業利益	270億円
営業利益率	6.0%
ROE	8%以上

## 株主還元方針

- 安定的・継続的な配当の維持
- 総還元性向は30%を以上を目線に、業績・資金状況等を勘案し総合的に判断
- ROE8%以上の実現に向けた株主還元の検討

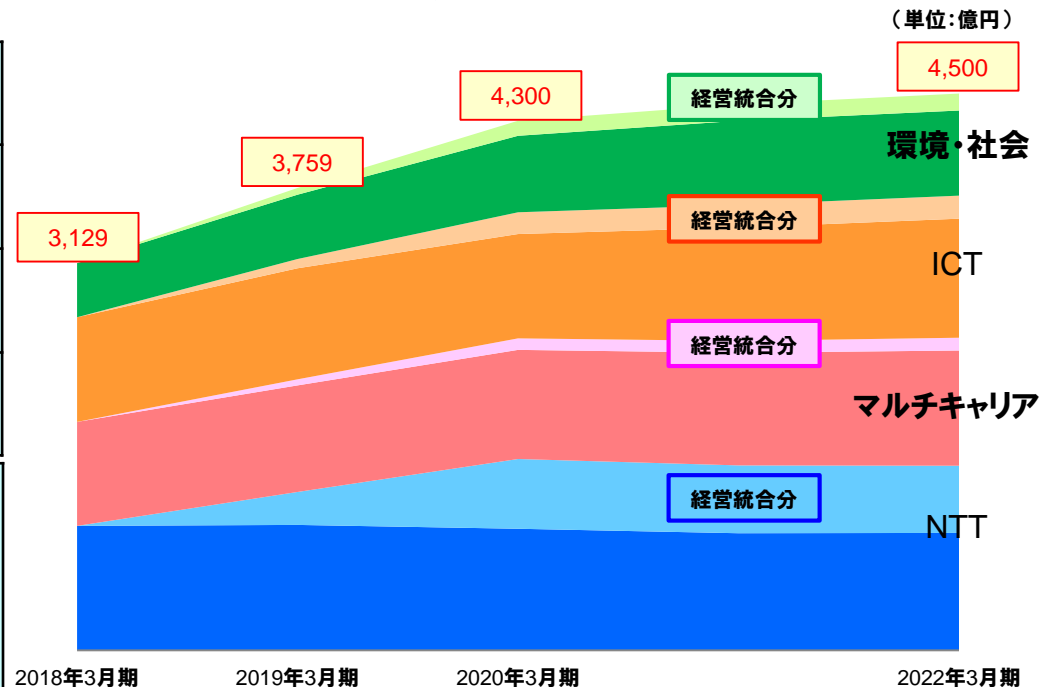
## ■ 新中期経営計画のテーマ

- 5G時代の到来やIoT化の進展、技術の融合による新サービス等、事業環境が大きく変化するなか、市場競争力を高め、スマート社会を支える会社を目指す

## ■ 重点施策

- 新たな事業機会の創出
- 事業構造の転換を加速
- 生産性の向上と事業運営コストの効率化
- 人材基盤の強化
- ESG経営の推進、安全・品質
- 資本政策

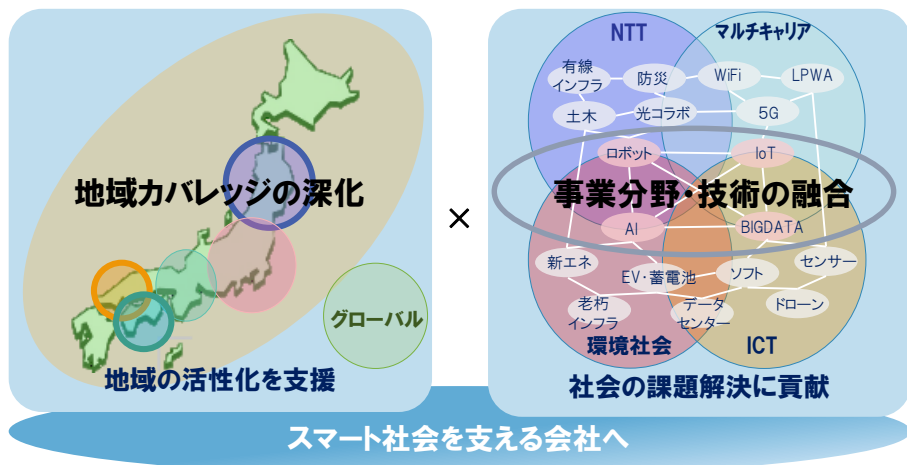
## ■ 中期経営計画による売上高推移



# ○中期経営計画の重点施策

## 新たな事業機会の創出

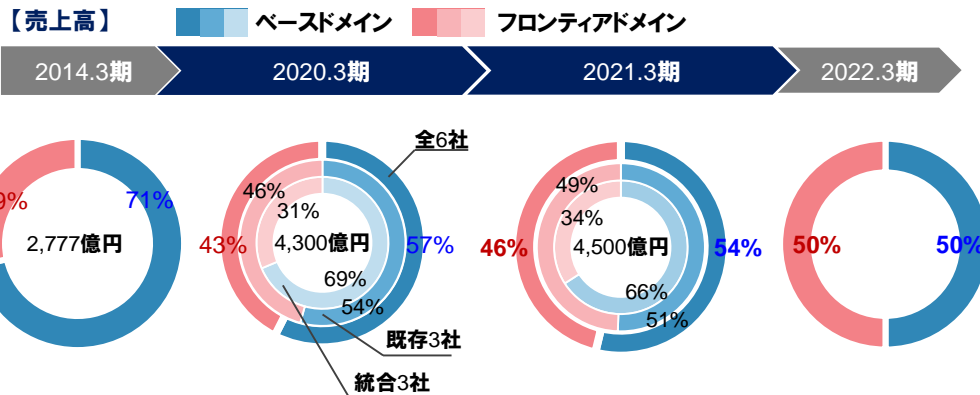
- 経営統合により深化した地域カバレッジを活用し、地域の活性化を支援する
- 事業分野・技術の融合を通じて社会の課題解決に貢献する



## 事業構造の転換

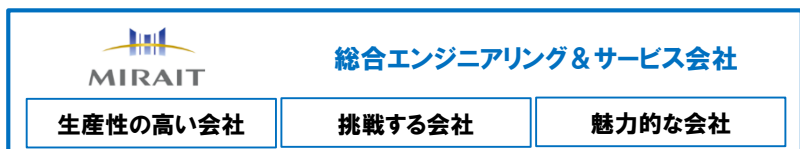
- 事業構造の転換(ベースドメイン→フロンティアドメイン※)を加速し、更なる成長を目指す。フロンティアドメインは合わせて質の転換(利益重視)も促進する

※フロンティアドメインは、マルチキャリア事業(グローバル)+環境・社会イノベーション事業+ICTソリューション事業を指す



## 人材基盤の強化

- 自律した社員一人ひとりの意欲と能力、チームの組織力を最大限に発揮し、心身ともに健康で生き生きと働き続け、自らの成長を実感できる、働き甲斐のある魅力的な会社を目指す



体質・コスト構造の転換  
生産性向上、コスト競争力強化

ワークライフバランス充実  
社員一人ひとりの能力向上・健康促進

ダイバーシティ推進  
多様な人材が活躍できる組織

## ESG経営の推進

- SDGsへの貢献を全ての事業活動を通じて進めるとともに、ESG強化の観点から、事業のリスクと機会をより広い視野から捉え、的確に対応

重点テーマ・課題 「未来への架け橋をつくる。まもる。」

重点テーマ	課題	SDGs
快適な社会の仕組みをつくる。まもる。(事業活動)	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会インフラの構築・維持・更新</li> <li>スマートライフの進展</li> <li>災害に強いまちづくり</li> </ul>	7, 11, 12, 13
安全・安心な技術力をつくる。まもる。(安全・品質/人材)	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術開発力・エンジニアリング力の強化/人材育成</li> <li>安全と品質の継続的向上</li> <li>ダイバーシティの推進</li> <li>働き方改革=ワーク・ライフ・バランス</li> </ul>	4, 5, 8, 9
社会との信頼をつくる。まもる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>コーポレートガバナンス</li> <li>事業活動での環境の取組み</li> <li>調達先の労働・安全・環境・人権問題</li> <li>地域の活性化</li> </ul>	8, 15, 17